

まちの話題

▶ 学生証を受け取る千葉さん



市内在住65歳以上の人を対象に、健康や多久の歴史・文化を学ぶ「いきいき大学」(主催:教育委員会生涯学習課)の入学式を4月9日中央公民館で行い、入学生62人中49人が出席しました。

式では、川内丸信吾学長(中央公民館長)より最高齢91歳の千葉起美江さん(東多久町)に代表として学生証を交付しました。

学長の式辞では、信州大学学長のあいさつを引用しつつ「新しい経験や挑戦は、若さを保つ秘訣です。この12回の講座を通じ、10歳心の年齢が若くなることを願っています」とエールを送りました。

また西山英徳多久市老人クラブ連合会会長は、伊能忠敬を紹介しながら「何か形に残るものをしっかり学んでください」と激励を込めた祝辞を述べました。

千葉さんは「今回で6年目の参加です。この学びの場に2本の足が地につく間は通いたい」と抱負を語りました。

▶ 入学式に臨む学生のみなさん



いきいき大学入学式

▶ 緊張した面持ちで入場する新入生の様子



4月9日(木)、市内3校で小中合同入学式を行い1年生160人、7年生175人が新たな学校生活をスタートしました。

東部校では、1年生45人が、9年生に手を引かれ入場し、7年生31人は緊張した面持ちで入場しました。

古賀一哉校長が「上級生のみなさんが手本となり、また困っていたら手助けしてください。子どもたちの可能性を最大限に伸ばすため、家庭の役割と学校の役割をしっかりと意識し、一緒に協力して育てていきましょう」と式辞を述べました。

PTAを代表し、樺島永二郎会長代理が「いろいろなことにチャレンジし、何か夢中になれることを見つけて、過ごしてください」とお祝いの言葉を贈りました。

誓いの言葉では「家族や友達、周りの人を思いやる誠実さを育み未来の夢を高く持ち、今自分達がなすべきことを実践していくことを誓います」と7年生を代表し村井聖菜さんが堂々と誓い、1年生を代表して秋永乃愛さんが「みんなとなかよくがんばります!」と誓いました。

▶ 新入生を代表し誓いの言葉を述べる7年生の村井さんと1年生の秋永さん



1年生と7年生! 入学おめでとう!!

小中一貫校東部校入学式

4/9 ~ 4/18 Thu. ~ Sun.

狂犬病予防注射は飼い主の義務



▶ 犬を押さえ注射を受ける様子

「抱っこしてください」と促され次々と注射を受けていました。

動物の勘が働くのか注射を避けようと「ワンワン」吠えあばれる犬、おとなしく受け入れる犬など、人と同様個性あふれる犬の姿が見られました。

狂犬病予防集合注射を4月9日から4月18日の4日間10会場で行い、697匹の登録犬が接種を受けました。

この日の会場では、中野司獣医師から「頭が動かないよう押さえてください」

4/14 Tue.

子どもを犯罪から守ろう! 防犯ブザー贈呈



▶ 防犯ブザーの使い方を聴く児童

市内3小学校の新1年生160人に、多久地区防犯協会より犯罪防止と抑止効果を持つ防犯ブザーが贈呈されました。

代表して行われた中央校での贈呈式では、会長の横尾市長が「危ない時にこのブザーを使えば周りの大人が駆けつけます」とあいさつ、児童代表の宮地葵生さん、山本怜奈さんにブザーを贈呈しました。

また、堤雄一小城警察署多久幹部派出所長が防犯標語「いかのおすし」を紹介、「知らない人についていけない」など標語の説明を行い、外ではひとりりで遊ばず友達と遊ぶよう呼びかけました。